

国際安全保障学会

2017 年度年次大会

Japan Association for International Security

Annual Conference 2017

拓殖大学・文京キャンパス

2017 年 12 月 2 日～3 日（土・日）

会員の方は 11 月 8 日（水）までに同封のハガキにて出欠をお知らせください。
非会員の方も 11 月 8 日（水）までに事前登録（本冊子の「お知らせ」欄を
ご覧ください）をお願いします。

年次大会のご案内

会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
2017年度年次大会プログラムがまとまりましたので、ここにご案内申し上げます。日本を取り巻く情勢、脅威の分析は、当学会としてもその意義が試されるところです。そこで今年度は、北朝鮮に関する部会を、連続的に、前例のない形で展開させていただきます。北朝鮮以外にも、時宜にかなったテーマ、歴史的に検討すべき報告を多数盛り込むことができました。

師走にはいり大変ご多忙な時期になりますが、会員各位の2日間のご参加と活発な討論を心よりお願い申し上げます。また、この年次大会が刺激となり、非会員の方々が新たに加入申請していただければ、大変喜ばしいこととなります。

今回、開催校をお引き受けいただき、多大なご尽力を頂いております拓殖大学の皆様には、心より感謝申し上げます。

国際安全保障学会 大会プログラム委員会

会場アクセス

【会場】 拓殖大学・文京キャンパス C 館 受付は5階 C501 前
〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14

【最寄り駅】

○東京メトロ・丸ノ内線 茗荷谷(みょうがだに)駅下車、徒歩約3分。
同駅から会場までは、最終ページの地図を参照。

【主な交通アクセス】

○JR ほか東京駅から、東京メトロ・丸ノ内線乗車、茗荷谷駅まで11分。
○JR ほか池袋駅から、東京メトロ・丸ノ内線乗車、茗荷谷駅まで5分。
○JR 御茶ノ水駅から、東京メトロ・丸ノ内線乗車、茗荷谷駅まで6分。

第1日目 12月2日(土)

◇受付 C館5階 C501前 09:30

◇セッションI 10:00~11:30

分科会① 米国の軍事・安全保障 (会場:C501)

報告

現代の対反乱作戦(COIN)において「民衆の支持」(hearts and minds)は本当に重要なのか
溝渕正季(名古屋商科大学)

米海軍戦略における「作戦術」の適用と課題—目的・方法・手段の視点から

下平拓哉(防衛研究所)

米国の核不拡散に向けた経済制裁の新潮流

松本栄子(拓殖大学大学院)

討論

泉川泰博(中央大学)

司会兼討論

梅本哲也(静岡県立大学)

分科会② 日本外交・防衛政策 (会場:C301)

報告

なぜ日本と韓国は安全保障協力と反目を繰り返すのか

李承宰(早稲田大学大学院)

朝鮮半島をめぐる日本外交と国内政治—三木武夫の米朝「橋渡し」外交の論理

石田智範(慶應義塾大学)

基盤的防衛力構想という「意図せざる合意」

千々和泰明(防衛研究所)

討論

高橋和宏(防衛大学校)

司会兼討論

鈴木祐二(拓殖大学)

◇セッションII 13:00~14:30

部会① これからの自衛隊 (会場:C501)

報告

自衛隊の統合運用 (仮)

統合幕僚監部課長級職員

陸上自衛隊の取り組み (仮)

陸上幕僚監部課長級職員

海上自衛隊の取り組み (仮)

海上幕僚監部課長級職員

航空自衛隊の取り組み (仮)

航空幕僚監部課長級職員

討論

香田洋二(ジャパンマリンユナイテッド顧問、元海将)

司会兼討論

中川義章(小松製作所顧問、元陸将)

分科会③ 平和構築

(会場 : C 3 0 1)

報告

脆弱国家に対する「安定化」概念の生成と変容—人道主義と介入主義の狭間で

藤重博美 (法政大学)

国連 PKO における文民保護 (POC) の任務と要員の犠牲者の発生 田辺亮 (東海大学)

ミャンマー連邦共和国ラカイン州「ロヒンギャ」問題に起因する新たな対立構造—扇動する仏教過激派と国内外イスラーム武装勢力

石栗宏貴 (拓殖大学大学院)

討論

井上実佳 (東洋学園大学)

司会兼討論

久保田徳仁 (防衛大学校)

◇総会 (会場 : C 5 0 1)

14 : 40 ~ 15 : 10

◇セッションⅢ 特別講演 (会場 : C 5 0 1)

15 : 20 ~ 16 : 50

岡本行夫 (外交評論家)

「劣化する東アジアの安全保障環境と日本の対応」

司会 国際安全保障学会会長 高木誠一郎

◇懇親会 B 館 1 階学生食堂

17 : 30 ~ 19 : 30

第2日 12月3日(日)

◇受付 C館5階 C501前 09:30

◇セッションⅣ 10:00~11:40(部会②) 10:00~11:30(分科会④)

部会② 北朝鮮の核・ミサイル問題(パートⅠ)ー日本の軍事的戦略 (会場:C501)

報告

日米同盟下の我が国の敵地攻撃能力

廣中雅之(アジア・太平洋イニシアティブ上級研究員、元空将)

朝鮮半島における局地的抑止と日本ーエスカレーション・ラダーと核戦力の位置

倉田秀也(防衛大学校)

日本の対朝鮮半島戦略

伊豆見元(東京国際大学)

討論

道下徳成(政策研究大学院大学)

司会兼討論

赤木完爾(慶應義塾大学)

分科会④ 安全保障の規範と法 (会場:C403)

報告

規範の変化と日本の安全保障政策ー規範の分布状況と変化 畠山京子(関西外国語大学)

「自己安全保障化」としての平和主義ー防衛・歴史認識に関する言語行為

岡本至(文京学院大学)

憲法9条の改正議論における昨今の情勢

上原広(衆議院議員政策担当秘書)

討論

遠藤哲也(拓殖大学)

司会兼討論

楠綾子(国際日本文化研究センター)

◇セッションⅤ 12:30~14:10

部会③ 北朝鮮の核・ミサイル問題(パートⅡ)ーメディアの視点から(会場:C501)

報告

北朝鮮の核・ミサイル開発とその政策的合理性

磐村和哉(共同通信社)

オバマからトランプへー米国のアプローチの変容とその陥穽

古本陽荘(毎日新聞社)

日米韓と中国の政策調整の課題と問題点

秋田浩之(日本経済新聞社)

討論

小此木政夫(慶應義塾大学名誉教授)

司会兼討論

佐藤千矢子(毎日新聞社)

部会④ 防衛装備と技術開発

(会場：C403)

報告

防衛装備庁の役割と課題

堀地徹 (防衛省)

防衛装備分野における産学官技術開発体制の現状と課題

村山裕三 (同志社大学)

防衛関連産業の現状と国際連携

畑田浩之 (経済産業省)

討論

齊藤孝祐 (横浜国立大学)

討論兼司会

西田一平太 (笹川平和財団)

◇セッションVI

14:20~16:00

部会⑤ 北朝鮮の核・ミサイル問題 (パートIII) - 国際社会の対応 (会場：C501)

報告

米国の対応—「戦略的忍耐」とその後

笹島雅彦 (跡見学園女子大学)

中国にとっての北朝鮮核・ミサイル問題

三船恵美 (駒澤大学)

対北朝鮮制裁の現状と課題、そして今後の展望

古川勝久 (元・国連北朝鮮制裁委員会専門家パネル)

討論

山崎元泰 (明星大学)

司会兼討論

川上高司 (拓殖大学)

部会⑥ トランプ政権の安全保障政策

(会場：C403)

報告

トランプ政権のアジア政策と日米同盟

福田毅 (国立国会図書館)

トランプ政権の対アフガニスタン・南西アジア政策

青木健太 (お茶の水女子大学)

トランプ政権とNATO

鶴岡路人 (慶應義塾大学)

討論

土山實男 (青山学院大学)

司会兼討論

中山俊宏 (慶應義塾大学)

お知らせ

【大会参加費】

・資料作成費として徴収いたします。会員1千円、非会員2千円を当日会場受付にてお支払い下さい。報告者のレジュメ集をお渡しします。但し、非会員の方で、学会より報告・討論等を依頼された方は、お支払いいただく必要はありません。

【非会員で聴講される方へ 事前登録のお願い 締切り 11月8日(水) 17時】

- ・学会事務局 (jais@naigai-group.co.jp) に次の点をお知らせください。
 - ① お名前、②ご所属、③連絡先(住所、電話)、④聴講希望する部会・分科会名
- ・参加登録メールをお送りしますので、それを印刷して受付に提示してください。
- ・報告・討論等を依頼された非会員の方は、事前登録の必要はありません。

【懇親会費・年会費】

- ・懇親会に参加される方は、会費5千円(院生会員3千円)を当日受付でお支払い下さい。
- ・受付では年会費もお支払いいただけます。一般会員1万円、院生会員6千円です。

【昼食】

- ・12月2日(土)は、B館1階学生食堂が営業しております。
- ・12月3日(日)は、学内の食堂は休業です。駅周辺にお店があります。

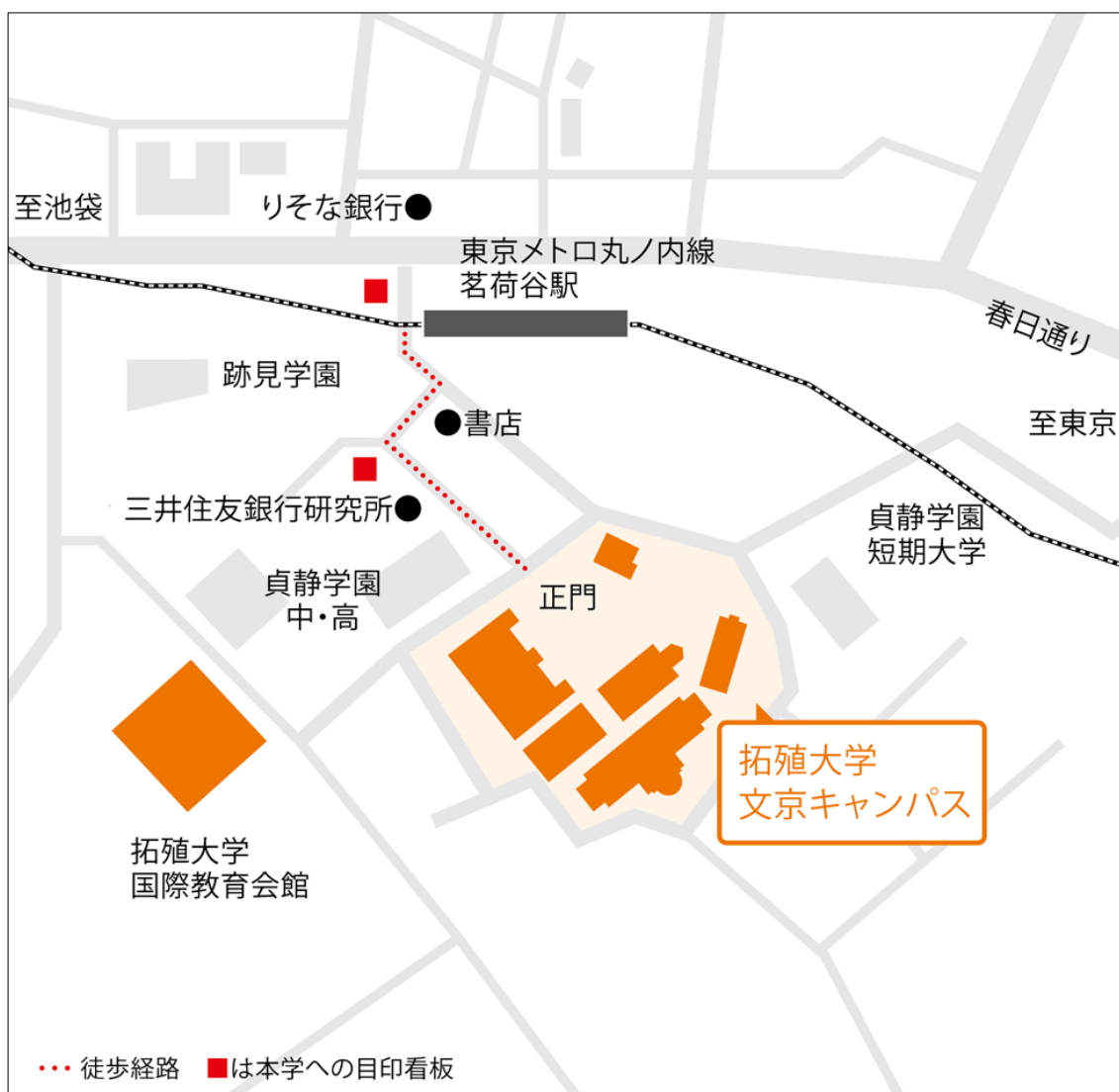
【理事会・編集委員会等の開催予定】

- ・12月2日(土) 理事会 11:40~12:40 (C館3階、C302)
- ・12月3日(日) 編集委員会・書評小委員会合同
11:40~12:30 (C館6階、C601)

【その他】

- ・自家用車でのご来場は御遠慮ください。
- ・報告・討議中の会場内における携帯電話の使用、撮影、録音は御遠慮ください。
- ・本案内に示されたプログラム内容は、やむをえぬ事情で一部変更される場合があります。

※ 大会関連の最新情報は学会ホームページ(<http://is-japan.org/>)をご覧ください。



【最寄り駅から文京キャンパスへ】

- ・茗荷谷駅の「春日通り方面出口」改札を出て左へ。正面の書店の前を右へ。駅から3分。